

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年10月23日

計画の名称	加西市における良好な水環境のまちづくり (3)					重点配分対象の該当
計画の期間	令和02年度	～	令和03年度	(2年間)		
交付対象	加西市					
計画の目標	処理施設の統合を行うことにより下水道事業の効率化を推進すると共に、安心安全な市民生活の確保を図る。					
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	50	A	50	B	0
				0	C	0
				0	D	0
				0		0
						%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値			
		当初現況値	中間目標値	最終目標値	
		R02		R03	
1	処理施設の統廃合により3処理場を廃止する。 達成率 (%) = 廃止する処理場数 (施設) / 目標とする廃止処理場数 (3施設)	0%	%	33%	

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中核都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期 事後評価の実施体制 加西市環境部上下水道課で実施	事後評価の実施時期 令和6年3月 公表の方法 加西市ホームページで公表
○事業効果の発現状況 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	坂本地区の農業集落排水処理施設を公共下水道への統合が完了した。 剣坂地区および福住地区の農業集落排水処理施設を公共下水道への統合について進捗を図った。 市街化区域拡大における繁昌地区について公共下水道への接続について進捗を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	引き続き処理場の統合を計画的に行うことにより、下水道事業の効率化を推進し、安心安全な市民生活の確保を図る。

○目標値の達成状況

指標 (略称)

目標値／実績値

目標値と実績値に差が出た要因

番号	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値 33%	処理施設の統合を行い目標を達成した
	最終実績値 33%	

(図面) 水の安全・安心基盤整備

